

平和への思いを新たに 世界連邦日本大会2015 in 綾部



多くの来賓や市民らが参加し開催

今年戦後・被爆70年、そして綾部市が市制施行直後に日本初の世界連邦都市宣言を行ってから65年、さらには世界連邦実現への道の探究に最大限努力すべきという国会決議から10年目に当たります。この節目の年に「いま、一つの世界を」をテーマに「世界連邦日本大会2015 in 綾部」を10月31日、里町の府中丹文会館で開催。参加者は、平和への思いを新たにしました。

約850人が参加し、盛大に開催

大会は、国内の世界連邦関

係6団体でつくる世界連邦推進日本協議会（会長・海部俊樹・元首相）が主催。地元・綾部では市や市議会、綾部世界連邦運動協会など7機関・団体で実行委員会を構成し企画・運営に当たりました。上林小・中学校の児童・生徒による太鼓演奏と合唱で幕を開けた同大会には、全国各地の世界連邦関係者や市民ら約850人が参加。世界連邦運動協会の中野寛成会長代行や世界連邦日本国会委員会の横路孝弘会長、谷垣禎一、江田五月両顧問の挨拶のあと、世界連邦推進綾部市小・中学生ポスター・作文コンクールの表彰式を行い、最優秀に選ばれた朝野晃生くん（豊里中



市の歩みを紹介し、平和を訴える山崎市長

3年）が作文を朗読しました。「世界連邦都市・綾部市の歩み」と題したプレゼンテーションでは、同大会実行委員長の山崎善也市長が世界連邦運動や平和活動を展開してきた綾部市の取り組みを紹介し、「お互いの微々たる力であっても、平和の理想を分かち合い、助け合って前進すれば、大河の一滴のごとく、ついには世界を動かす巨大な力になる。子々孫々に胸の張れる日本を、そしてこのかけがえのない地球を継いでいくために、手を携えともに歩んでまいりましょう」と訴えました。

平和のために一人ひとりが行動を

記念講演では「平和の富」と題して、明治大学・野生の科学研究所所長の中沢新一さんが講演。平和や地球的諸課題と経済問題との関わりを説き、郡是（グンゼ）や大本の果たした役割を挙げて、「全国に先駆けて世界連邦都市宣言を行った綾部市の今後の取り組みに期待している」と述べました。

大会の最後に、平口哲夫宣



フリーアナウンサーの山川建夫さんによる詩の朗読も行われた



「平和の富」をテーマに講演する中沢さん

いよいよ各世帯に届きます

マイナンバー通知カード

今年10月にマイナンバー制度が開始され、全ての世帯に通知カードが届きます。綾部市内の各世帯に届くのは、11月中旬です。通知カードの受け取りにご協力をお願いします。



マイナンバー総合フリーダイヤル
0120-95-0178
平日 9:30-22:00
土日祝 9:30-17:30
(年末年始12月29日～1月3日を除く)

簡易書留郵便で受け取り

通知カードは「通知カード個人番号カード交付申請書在中」「転送不要」と赤字で記載された封筒に入って、簡易書留郵便で世帯主あてに届きます。不在の場合は、郵便ポストに「不在配達通知書（マイナンバー専用）」が投函されるので、それを持参して受け取り郵便局（綾部・梅迫・八津合郵便局）に取りに行か、再配達を依頼してください。

郵便局での留め置きが一定期間を過ぎると、通知カードは市役所に返戻されます。郵便で受け取れなかった人は、市役所の市民・国保課窓口で受け取り手続きをしてください

い。受け取りの際には本人確認書類などが必要です。詳しくは、同課☎(42)4245へ。

制度を悪用した詐欺にご注意！

マイナンバー制度の開始と同時に、制度に便乗した詐欺などが発生しています。市役所などの行政機関が、マイナンバーの通知や利用手続きで、口座番号や生年月日などの個人情報を知ることがあります。また、お金やキャッシュカード、ATMの操作を要求することもありませんので、不審な電話やメール、手紙などには十分注意してください。

こんな手口が発生しています！

行政機関を名乗って「制度が始まると手続きが面倒にな

るので、口座番号を教えてください」と電話があった。

知らない人から「みんなマイナンバーの手続きをしているが、あなたはどうか」と電話があった。「まだ手続きしていない」と答えると、「早くしないと刑事問題になるかもしれない」と言われ、不審に思って電話を切った。

公的な相談窓口を名乗る人から、電話で偽のマイナンバーを教えられた。その後、公的機関に寄付をしたという別の人から電話があり、マイナンバーを貸してほしいと言われたので教えた。翌日、公的機関を名乗って「マイナンバーを教えたことは犯罪に当たる。記録の改ざんのためにお金が必要」と現金を要求された。

善言語録



69

悪さ加減

「より速く、より高く、より強く」。こう標榜するオリンピック憲章に則って世界のアスリート達は競い合う。その舞台となる東京オリンピック2020の準備段階での運びが目立つ。新国立競技場やエンブレムの騒動は、問題の中身もさることながら、不明瞭な決定手続きや責任の所在への批判が噴出し、ベストな内容を求める以前に、決める仕組みを「ちゃんとして！」というレベルで取り沙汰されている。

政治的判断に「悪さ加減の選択」を唱えたのは、政治学者であり思想家の丸山真男。曰く「政治にベクトルを期待すると幻滅あるい

は失望に転化する。よって悪さの程度が少しでも小さなものを選択するということである」と。心酔する福沢諭吉の哲学を援用した言説だが、人が率直に良いものを求める気持ちに社会のリアリティを諭す冷めた見方とも言える。確かに政治家の不祥事や問題発言に翻弄される昨今、現実味を増している」と解釈できないこともない。

翻って、丸山が「悪さ加減の選択」を述べたのは昭和33年で、まさに高度経済成長の波が高まろうとしていた時代。人口減少に転じた社会の舵取りを強いられる現代とは背景が異なる。

「悪さ加減の選択」だけでは済みそうもない課題も現代社会には山積している。消滅可能性とまで言われる危機と直面する今、冷徹な視線を持ちつつも、オリンピック憲章に倣って「ベストな選択」を求める飽くなき気概は抱いていたものである。

山崎善也（綾部市長）



物部五差路の改良工事が完成

府道綾部大江宮津線・物部梅迫停車場線・物部西舞鶴線、市道物部東町線が物部町で複雑に交差する通称“物部五差路”の改良工事（事業延長約780メートル、事業費約7億円）が10月19日に完了しました。物部梅迫停車場線の接続地点が約90メートル南側に移設され、物部大橋が架け替えられたほか、周辺の歩道も整備。通勤通学の安全・安心に加え、広域的な交通の利便性も向上しました。



秋を感じてウォーキング

市は10月25日、青野町の由良川花庭園を発着点に「市制施行65周年記念事業 健康長寿の里第13回あやべふれあいウォーキング」を開催。408人の参加者は秋の風景を楽しみながら、ゴールを目指しました。同日開催の「2015あやベコスモスまつり」（シルバー人材センター主催）では、花の摘み取りや園芸オークション、農産物の販売などを実施。コスモスが満開の会場は、多くの人でにぎわいました。

“まちなかの魅力”を満喫



10月17日～11月15日、あやベグンゼスクエアから大本に至るまちなかを巡る「海の京都博 綾のまちなかめぐりフェス」が開催されました。期間中は、景品が当たる「まちなか大スタンプラリー」や市内作家の作品を展示・販売する「まちなか工芸展」、期間限定の「海の京都スペシャルメニュー」の提供、「秋のバラまつり」など多彩なイベントが催され、市内外から訪れた人たちは綾部の魅力を楽しみました。

高齢者の送迎に有効活用

市は株式会社セラマから29人乗りマイクロバスと8人乗りワゴン車などの寄付を受け、10月23日に里町の清山荘前で贈呈式を行いました。マイクロバスは「せいざん元気はつらつ号」として清山荘に、ワゴン車は「あやちゃん元気はつらつ号」として保健福祉センターに配置し、市内高齢者の送迎体制の充実を図ります。

農山村と都市の共生を 全国水源の里シンポジウム

岡山県真庭市で10月20、21日、第9回全国水源の里シンポジウム（同実行委主催）が開催され、約650人が参加しました。綾部市からは山崎善也市長をはじめ、水源の里の地域住民など計61人が参加。集落再生や活性化などについて、課題や夢を語り交流を深めました。次回は、来年秋に綾部市で開催されます。

クイズに答えて **まゆピー** のぬいぐるみゲット!

クリスマスバス & 移動絵画展 運行

今年のクリスマスバスは、上林線と志賀南北線の2路線で運行。車内では、まゆピーのぬいぐるみが抽選で当たるクイズの応募用紙を配布します。また、第6回あやバス絵画展の入選作品を車両に展示する「移動絵画展」が上林線を走ります。

あやバス2路線で運行

市は、クリスマスシーズンに合わせ、12月7日から25日まで「クリスマスバス」を運行。これまでの上林線（車両番号10-00）に加え、今年からは志賀南北線（車両番号10-10）でもクリスマスバスが走ります。車内には綾東幼児園児と物部保育園児が制作したクリスマスの装飾を飾り付け、上林線の大町バスターミナル（上林いきいきセンター）にはクリスマスツリーを設置します。この機会にあやバスをご利用ください。

プレゼントも豪華に

今年は、クリスマスバス車内でプレゼントの応募用紙を配布。クイズに答えて応募すると、抽選で10人にまゆピーのぬいぐるみが当たります。応募期間は12月7日から25日まで（25日必着）で、当選者は賞品の発送をもって発表とします。詳しくは市民協働課☎(42)4248へ。



高さ約30cm。ふわふわしてとってもかわいいよ。

まゆピーのぬいぐるみ

最優秀作品



あすか 由良飛翔さん

あいな 由良愛菜さん

（敬称略）
入賞者は次の皆さんです。

絵画展に201点の応募

低学年の部

最優秀賞

由良愛菜（吉美小3年）

優秀賞

余田知也（東綾小3年）
植田玲南（豊里小1年）

佳作

清水遙乃（綾部小1年）
荻野花（中筋小3年）
深田登生（中筋小3年）
水間星七（中筋小3年）
村岡優妃（中筋小3年）
山口葉子（中筋小3年）
福井紘生（吉美小1年）
西村英悟（西八田小1年）
梅本清乃（東綾小2年）

桃太郎賞

山中千尋（中筋小3年）
塩見優那（豊里小3年）

高学年の部

最優秀賞

由良飛翔（吉美小5年）

優秀賞

秋田京香（吉美小4年）

佳作

岩本和花（吉美小4年）
木村恭輔（東八田小6年）

桃太郎賞

余田綾乃（東綾小5年）